



### ギャラリーまごころ

児童デイでは季節のイベントや工作などの活動で絵や版画などの作品を作る機会があります。

既存の色や構図にとらわれず、のびのびと描かれた作品たちはとても素晴らしく、「いろんな人に見てもらいたい」という想いがありました。

そうした作品はダイルールの壁面に活動の邪魔にならない様にひっそりと飾っていたり、ふれあい祭り等のイベントで時々展示する程度で今まで人目にふれる機会があまりありませんでした。

そこで今年の春、階段の踊り場に「大きな桜の絵」を貼ったことをきっかけに子ども達の作品を額に入れて展示することにしました。

今までよりも空間がパツと明るくはなやかに became 他、子ども達にとっても「これ飾ってよ！」と展示の希望が出るなど、表彰されているような感覚で、ひとつの目標となっているようです。



階段の横の壁面に毎月7、8枚ほどの絵を飾っています。



今はアジサイやカエルなど、梅雨がテーマの作品を展示しています。

### デイサービス通信

#### ヤッター！



デイサービスを楽しみに来てくださる利用者さんは多いと思いますが、中でも S さんは、毎回来られる度に「嬉しそうですねー」とことばで表現してくださいませ。特に「作品作り」は何事もはじめてのことでも最後まで頑張って作り上げ、仕上がりはどうか、いつも完成すると「ヤッター！できた！」と歓声をあげられます。その歓声に、作品作りが難しいと音を上げそうな利用者さんも、つい引き込まれてしまいます。

できあがった作品を、S さんはいつもご主人の仏壇へ飾ってみえるそうです。そして孫からも欲しいと言われて、プレゼントしてみえます。

「作品作り」が自分の生活をいきいきと変え、また励みにもなっています。「今度は何を作ろうか？・・・」ひとりひとりの利用者さんの顔を思い浮かべながら、お蔭でいつも頭をひねっています。

晴れ間の多かった梅雨時季、予定外に急きょ外出の機会も持ちました。バラやアジサイなど季節の花を見に出かけました。



紙パックに自分のイラストを描いて、ポーリングゲームで遊びました。



### 心づれ

#### 母の楽しみ



私の母は 84 才。体調のすぐれない時もあるが、故郷岡山でつつがなく暮らしている。

母には毎週楽しみにしていることがある。それは数独 (ナンプレ) とその答え合わせ。新聞の日曜版に掲載される問題を解いているらしいが、母の旧友の H さんも日曜日には同じように取り組んでみえるそうだ。

答え合わせというのは、月曜日になるとどちらからともなくかける電話のこと。できたかどうか二人で数独を読み合い『正解！はい百点!!』となるのだそうだ。

私から見れば別に確認しなくてもマスが埋まったのだから正解じゃないと思うのだが、その電話が何より母と H さんの楽しみなのだろう。賑やかにおしゃべりしている母の姿が目につく。

数独の解答だけでなく、身体のこと家族のことなど、いろいろな話をしてついつい長電話になるらしいが、これがお互いの元気の源になっているような気がする。幾つになっても、支えあい励まし合える友がいるということはなんて幸せだろう。

“ありがとうございます H さん” いつでもお元気で母と答え合わせを続けてくださいね。

母もまた元気で、H さんとの電話がこの先ずっと楽しめまよう。

賛助会員 奥原節子

日本財団さんの夢の貯金箱を児童デイの事業所に設置いたしました。1本につき十円が支援を必要としている人たちに寄付できる自動販売機です。



### ヘルパーだまり

NO. 14

27 歳自閉症の A さんは、毎日ディケアに通われています。ご家族の送迎が出来ない週三日間、お帰りの送迎サービスの支援を行っています。

A さんは一つひとつ物事を確認しないと納得して次の動作に進めないこだわりがあります。車に乗るときはシートベルトを締める、出発するという動作を「シートベルトを締めます」「出発進行！」など声に出しながら確認をしていきます。

最初のうち、A さんがなかなか納得して次の動作に進めず、乗り降りだけで 30 分以上時間がかかってしまう事が続きました。そこで、事業所内で話し合いをし、自閉症に詳しいスタッフからもアドバイスを受け、

・A さん自身はのんびりしようと思っているのではなく、納得できないから動けないだけなのではないか？スタッフは必要以上に手伝ったり、手を引いたり、声かけをせず、本人が納得できるのを待つ。

・送迎中車内は音楽を流し、到着したら一気に音やライトを消して場面の切り替わりをはっきりさせる。

ということをやってみようになりました。その結果、今では以前よりも随分スムーズに送迎が出来るようになりました。

これからも A さんが納得しやすい関わり方や環境作りを心がけていきたいと思っています。



#### ご家族からのことば・・・

家族では、こだわりに付き合わず、声掛けで次の行動へ移行させていますが、人を見て指示を聞きいれない事があります。工夫してスムーズな支援ありがとうございます